

ソフトウェア開発企画書

1. 企画書のタイトル

プロジェクト名：有休取得確認アプリ

作成日：令和6年12月18日

作成者：瀬尾千明

2. プロジェクト概要

目的：有給休暇取得状況を確認できる。

背景：労働基準法による年5日の有給休暇取得義務化によって、常に自身の有給休暇取得状況を把握しておかないと業務多忙な年度末ギリギリに駆け込みで有給休暇を取得しなければいけない事態になりかねない。自身の有給休暇取得日数が5日を超えており、付与日数以内であるかを簡単に把握できるようにしたい。

(補足) 2019年4月改正労働基準法により、年10日以上有給休暇が付与される従業員に対して、最低5日の有給休暇を消化させることが、すべての企業に義務づけられた。

目標：ユーザーの有給休暇取得日数が5日以上かつ付与日数以内であることが把握できる。

3. ターゲットユーザー

ユーザー層：有給休暇の取得状況を管理したい人

ユーザーのニーズ：シンプルな操作で有休取得日数を登録・確認できる機能

4. 機能要件

主な機能：

有休付与日数・取得日数登録機能

取得状況確認機能

通知機能（5日未満、付与日数内であることをお知らせ表示する）

年度末までの残日数表示機能

非機能要件：レスポンスデザイン

5. システム構成

アーキテクチャ：フロントエンドとバックエンドを統合したシステム

技術スタック：Java (JSP&Servlet)、HTML、CSS、PostgreSQL、JavaScript

6. 開発スケジュール

フェーズごとの目標：

3 日間 設計と基本機能の実装

1 日間 UI/UX デザインの調整

1 日間 テストとデバッグ

進捗目標：有休取得日数管理機能の実装 2 日以内

7. リソース（時間と自己管理）

使用時間：1 日 2 時間、週に 10 時間程度

進捗管理方法：手帳で進捗管理

8. リスクと対策

予測されるリスク：時間不足

対策：毎日決まった時間に作業し、進捗を記録する

9. 品質管理とテスト

テスト戦略：単体テスト、統合テスト、UI テスト

品質基準：直感的で操作しやすい UI

10. 納品物

納品物の概要：有給休暇取得状況を確認できるアプリ

納品予定日：2024 年 12 月 18 日

11. 運用・保守計画

運用サポート：バグ修正

保守計画：機能追加

（取得日表示機能）確認ページでこれまでに取得した日付を一覧表示させる。

（編集機能）入力した登録日数や取得日を修正する。

（ログイン機能）ユーザー名を登録・管理する。

（管理者機能）付与日数と取得義務日数の登録は管理者権限とし、管理者は一覧により各ユーザーの取得状況を確認する。

（表示の改善）取得義務日数が 0 日になったら、お知らせ表示を非表示にする。

負の値が表示されないようにする。

12. レビューと反省

データベースについて当初は H2 を使用していたが、動作が不安定で、その対応に時間をかけすぎてしまった。使用するソフトを PostgreSQL に変更することにより、動作が安定したが、もっと早い段階でソフトの変更を検討するべきだった。